

環境音を用いた雰囲気気の可視化方式の検討



研究背景

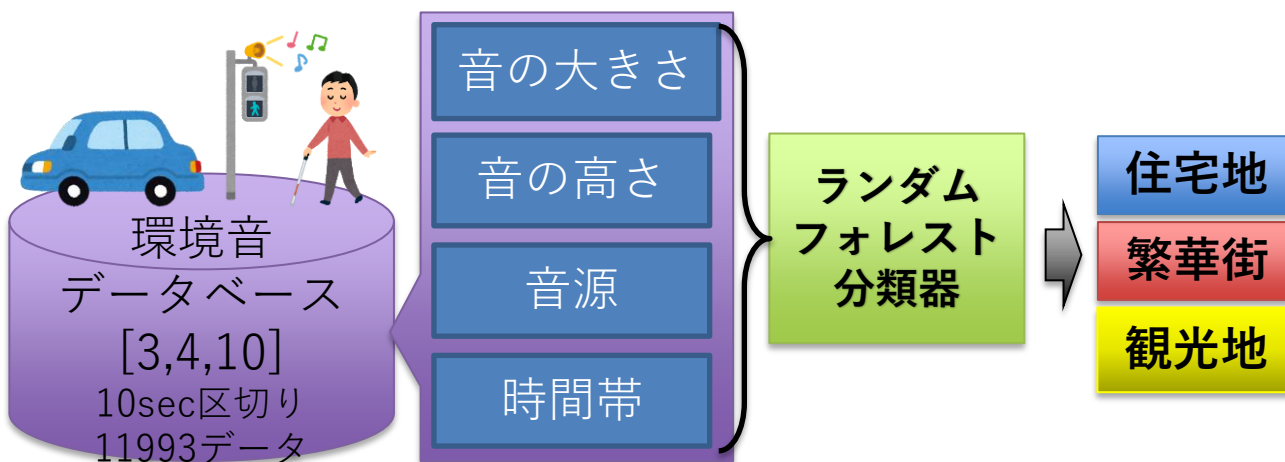
環境音: 周囲の状況を理解するための重要な情報源

- GPSを搭載したスマートフォンの普及により ジオタグ付きの環境音を収録可能
- クラウドソーシングにより, 専門の機械, 機関によらず環境音を収集可能

収集された環境音を用いて, 地域特性を可視化し, 雰囲気気を想起させる

提案方式

- 可視化させる地域特性情報を生成
 - 収録場所を **住宅地**, **繁華街**, **観光地** に分類
 - 未知の場所の地域特性を推定
- 地図上に可視化



評価実験

- ベースライン: 10secのうち 1secごとの音の大きさ, 高さの統計量
- 提案モデル: 同一場所での収録時刻から 前後30分の音の大きさの平均を追加

	f1-score	ベースライン	提案モデル
住宅地		0.732	0.738
繁華街		0.804	0.817
観光地		0.894	0.901



今後の課題

- 様々な可視化方式を検討する
- 3分類をさらに 閑静か賑わいかで分類するなど, より詳細な情報を加えていく